

2025年7月4日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道共創パートナーズ

株式会社トランス様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社トランス様(北海道千歳市、代表取締役 久保 則之様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

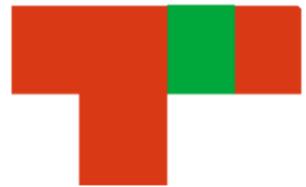
会社名	株式会社トランス
所在地	千歳市泉沢1007番地184
代表者	代表取締役 久保 則之
業種	運送業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。



株式会社トランシス

サステナビリティ経営方針

私たちは「運ぶ」という使命を通じて人と社会をつなぐ役割を果たし、持続可能な未来の実現に貢献してまいります。

社員一人ひとりが安心して働ける職場で社会の物流を支えるとともに、環境経営と地域社会への貢献を通じて、企業としてのビジョン達成を目指します。

創業者精神

「変化なくして進化なし」

企業理念

1. 「運ぶ」というサービスに付加価値を創造できる企業であり続ける
2. 安全輸送と環境保全をめざす総合物流企業として地域社会に貢献する
3. 正当な利益を追求し、社の繁栄をめざすと共に社員の生活向上に努める
4. 法令遵守(コンプライアンス)を徹底し、企業市民として信頼を得る

経営ビジョン

1. 物流を通じて社会や人々の繋がりに貢献し、社員の安定した生活を支える会社
2. 時代の変化や顧客のニーズにスピーディーに対応できる組織を目指す
3. サステナブルな総合物流企業へと進化向上する

事業に影響を与える環境変化

環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護への規制強化
- 循環経済の加速
- 輸送効率化の進展
- 次世代トラックの普及

社会

- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 世帯構造・社会構造の変化
- 働き方改革の進展

経済 ガバナンス

- サプライチェーンの見直し
- 新型コロナによる産業構造の変化
- サイバー攻撃の増加
- 企業の社会的責任に対する重要性の高まり
- 北海道バレー構想機運の高まり

重要課題(マテリアリティ)

1. 安心して働ける職場環境づくり

2. 地域との協働による社会貢献

3. 事業を通じた環境への配慮

4. ガバナンス体制の構築と
安全輸送の徹底

取組内容

- ① 働き方改革への対応
- ② 従業員満足度の向上
- ③ ワークライフバランスの充実
- ④ スキルアップ支援の強化

- ① 地域貢献活動の推進
- ② 地域雇用の創出

- ① ペーパーレス化の推進
- ② 資源消費の抑制
- ③ 脱炭素経営の推進

- ① コンプライアンスの徹底
- ② BCP体制の構築
- ③ ドライバー教育の徹底

株式会社トランス

サステナビリティ経営への取り組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。

重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

2025年7月 株式会社トランス

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

社会・地域

【現状の取り組み状況】

- 定期健康診断実施と受診状況の管理
- 資格取得推奨制度の導入
- 女性ドライバーの積極採用
- 社会人野球への協賛
- 高齢者延長雇用制度の導入



重要課題	取組内容	目標・方針
安心して働ける職場環境づくり	働き方改革への対応	平均時間外労働時間の削減
	従業員満足度の向上	TRAグループ交流サイトの活用拡大
	ワークライフバランスの充実	有給休暇取得率の向上
	スキルアップ支援の強化	段階的な各種免許取得者の拡充
地域との協働による社会貢献	地域貢献活動の推進	拠点地域のイベント・コミュニティ活動への積極参加
		スポーツを通じた社会貢献活動(地元少年野球チームとの合同練習・グラウンド提供等)
	地域雇用の創出	地元人材の継続採用



環境

【現状の取り組み状況】

- 低公害仕様車の採用
- LED照明の導入
- ゴミ分別徹底による廃棄物削減
- 全車デジタルタコメーター導入によるエコドライブの徹底
- 海から陸への自社一貫輸送によるモーダルシフトの推進
- 非化石証書の活用による自動販売機のカーボンニュートラル化

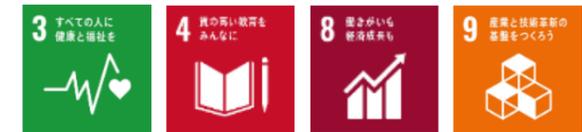


重要課題	取組内容	目標・方針
事業を通じた環境への配慮	ペーパーレス化の推進	年間紙使用量の削減
	資源消費の抑制	トナー等消耗品交換数の削減
	脱炭素経営の推進	エコ車両への切り替え

ガバナンス

【現状の取り組み状況】

- 安全性優良事業所(Gマーク)認証の取得
- GPS導入による安全運行と効率的な運行管理
- リスク管理体制の強化による法令遵守の徹底



重要課題	取組内容	目標・方針
ガバナンス体制の構築と安全輸送の徹底	コンプライアンスの徹底	継続的なコンプライアンスに関する取り組みの実施
	BCP体制の構築	継続的なBCPに関する取り組みの実施
	ドライバー教育の徹底	Gマークに則ったドライバー教育の毎月実施